

会 議 録

- 1 会議の名称 第3回熊取町公共交通協議会
- 2 開催日時 令和6年2月16日（金） 13時30分から15時00分まで
- 3 開催場所 熊取交流センター 煉瓦館 コットンホール
- 4 議題
議事第1号 自動車運送事業の現状
議事第2号 熊取町の地域公共交通の課題、目指す地域公共交通の姿と基本方針
議事第3号 その他
- 5 公開・非公開の別 全部公開
- 6 傍聴者数 0名
- 7 審議等の概要

議事第1号 自動車運送事業の現状

- ・地域公共交通の現状について、大阪運輸支局や交通事業者より説明いただきました。

※資料①参照

議事第2号 熊取町の地域公共交通の課題、目指す地域公共交通の姿と基本方針

- ・来年度策定予定の地域公共交通計画における、熊取町が目指す地域公共交通の姿と基本方針について協議を行いました。

※資料②参照

議事第3号 その他

- ・令和6年度のひまわりバスの運行について、物価高騰対策として令和5年度に引き続き、無償運行の予定であること及び平成22年度に有償運行を開始した経緯を説明しました。

※資料③参照

【委員からの質問・意見】

○自動車運送事業の現状

- ・質問、意見なし

○熊取町の地域公共交通の課題、目指す地域公共交通の姿と基本方針

- ・資料2の2ページにある地域公共交通の運行範囲がカバーしている人口割合について詳しく説明いただきたい。
 - 鉄道駅から半径800m、路線バス・ひまわりバスの各停留所から半径300mの圏域内に、町内人口の約93%が住んでいるということである。
 - 自分の住んでいる地域の状況を考えると、地域公共交通の運行範囲が居住人口の93%をカバーしているとは思えない。
 - 鉄道駅、停留所から直線距離の範囲となっているため、実際の道を歩いて行ける範囲というわけではない。一般的な集計方法で集計を行っており、値に誤りはないことを理解いただきたい。
- ・資料2の11ページに「幹線」「支線」という記載があるが、どのように捉えるとよいか。
 - 幹線は地域公共交通の中でも利用者の多い鉄道と路線バスが該当しており、支線は幹線を補完する役割として運行するひまわりバスが該当する。
- ・資料2の11ページの「将来の各公共交通機関における役割（案）」や12ページの「基本方針（案）」をみると、現状をより良くしていくということが書かれている一方で、新しい移動手段による改善について詳細な記載はなかったと思う。今後の方針についてお考えを教えてください。今後最も重要な部分になってくると思う。
 - 基本方針Bで買い物弱者やラストワンマイル問題に対応していくことを記載している。基本方針の中でそういった問題に対する対応は記載しているが、具体的な内容については、次年度以降の施策で議論いただきたい。今回の会議では基本的な部分を押さえていきたいと考えている。

8 審議会の情報	名称	熊取町公共交通協議会
	根拠法令等	地域公共交通の活性化及び再生に関する法律 熊取町公共交通協議会規約
	設置期間	令和5年2月3日～
	所掌事項	熊取町公共交通に関すること
	委員数	19名

9 担当課	道路公園課
-------	-------